様式－３

新技術調査表 （１）

登録番号	0001020		
名　称	円満工事	作成年月日	2000年　1月　11日
		更新年月日	2016年　2月　10日
副　題	騒音・振動測定システム	開発年月日	1995年10月20日

分　野		区分		大分類	特記項目
(1共通) 2道路 3公園 4河川 5海岸 6砂防 7その他		1材料 2工法 3製品 (4機械) 5その他		軽機械 (試験測定機器)	適用規格 計量法/普通騒音計 JIS C 1502:1990 計量法/振動ﾚﾍﾞﾙ計 JIS C 1510:1995 測定条件 測定・演算データ記録等全自動操作

開発者等					
開発会社	会社等名	株式会社エス・ディー・エス		担当部署	
	担当者名	大久保　猛		ＴＥＬ	03-5614-8591
提案会社兼問い合せ先	会社等名	株式会社エス・ディー・エス		担当部署	レンタル事業部
	担当者名	大久保　猛	〒 103-0013	ＴＥＬ	03-5614-8591
	住　所	東京都中央区日本橋人形町1-2-12元林ビル7F		ＦＡＸ	03-5614-8590
	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	http://www.e-sds.co.jp		e-maile	ookubo@e-sds.com

【概　要】

円満工事の基本システムはセンサースタンド・制御操作装置・ 表示装置・ブザー付回転灯（赤・緑）の　5機器が一つの筐体に取り付けられて構成されている。センサースタンドは騒音・振動センサーを内蔵し、常時騒音・振動値を測定する。制御操作装置はセンサースタンドから取り込んだ測定値を、任意設定した演算間隔で騒音データはL5・L50・L95値を、振動データはＬ10・L50・L90値を演算し、計測時間終了後 1日分の演算データをメモリーカードに記録、測定値1秒毎の瞬時値を表示装置に送出、各種メッセージの表示情報を表示装置に送出、設定規制値を超えた場合は外部のブザー付表示装置は制御操作装置から送出される騒音・振動の測定値をＬＥＤ表示、また表示情報に基づき各種メッセージをＬＥＤ表示する。

【特　徴】

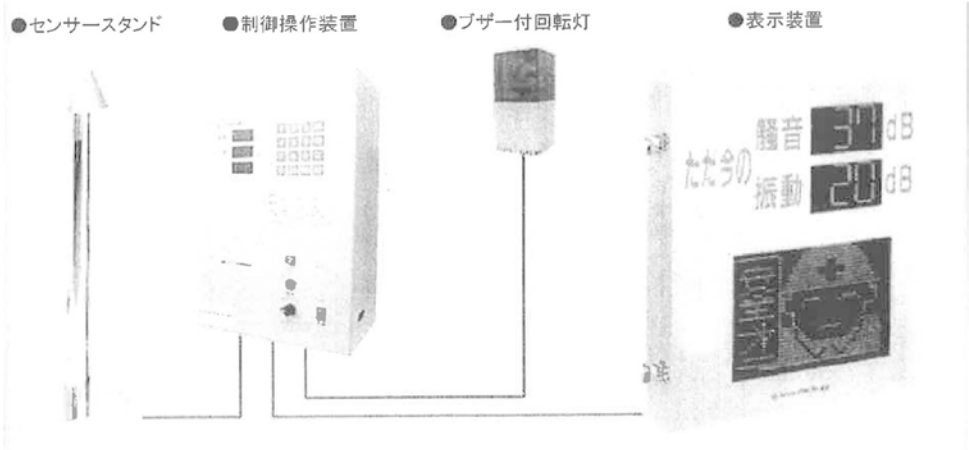
◎ 近隣住民に測定値を公開表示することで、また各種のメッセージやイラストの表示でコミュニケーションをはかることで、近隣住民との信頼関係を築き騒音・振動に関するトラブルを回避するのに非常に効果的です

◎ 設定規制値を超えるとブザーとランプで警告するので、トラブルを回避するための迅速な対応ができます

◎ 演算データは１日１回、計測時間終了後メモリーカードに記録するため、事後確認や環境保持対策にも役立ちます

◎ 測定・演算データ記録・測定値やメッセージの表示等は、開始・終了時刻等すべてを自動操作に設定できるため、いっさい手間がかかりません

（写真，図表等）



新技術調査表 （２）

実績件数	東京都：3 件 国土交通省：1 件 その他公共機関：20 件 民間：310 件	（内訳）東京都	建設局：1 件 都市整備局： 件 港湾局： 件	水道局： 件 下水道局：1 件 交通局： 件 その他： 件	
特許	①有り	２出願中	３出願予定	４無し	（番号：2942186 ）
実用新案	１有り	２出願中	３出願予定	４無し	（番号： ）
評価・証明	１技術審査（番号： ） ・証明年月日（ ） ３新技術情報提供システム[NETIS] （番号： 登録年月日： ）		２民間開発建設技術（番号： ） ・証明年月日 （ ） ・証明機関 （ ） ４その他（ ）		
キーワード	１安全・安心 ②環境 ３ゆとりと福祉 ④コスト縮減・生産性の向上 ５公共工事の品質確保・向上 ６リサイクル ７景観				
	自由記入				
開発目標（選択）	①省人化 ２省力化 ③作業効率向上 ４施工精度向上 ５耐久性向上 ６安全性向上 ⑦作業環境の向上 ⑧周辺環境への影響抑制 ９地球環境への影響抑制 10. 省資源・省エネルギー 11. 出来ばえの向上 12. リサイクル性向上 ⑬. その他				
従来との比較	従来の材料名・工法名： 1 工程【①短縮（ %）２同程度 ３増加（ %）】（ ） 2 省人化【①向上（ %）２同程度 ３低下（ %）】（ ） 3 経済性【①向上（ %）２同程度 ３低下（ %）】（ ） 4 施工管理【①向上 ２同程度 ３低下 】（ ） 5 安全性【①向上 ２同程度 ３低下 】（ ） 6 施工性【①向上 ２同程度 ３低下 】（ ） 7 環境【①向上 ２同程度 ３低下 】（ ） 8 汎用性【①向上 ２同程度 ３低下 】（ ） 9 品質【①向上 ２同程度 ３低下 】（ ） 10 その他（騒音振動に関する近隣トラブルの回避 ）				

【歩掛り表】 標準 ・ 暫定

【施工単価等】

【施工単価等】

品名	１ヶ月のレンタル料	設置時工事料	撤去時工事料
基本構成システム	88,000 円	48,000円	4,500円

長期使用の場合は販売等も行います

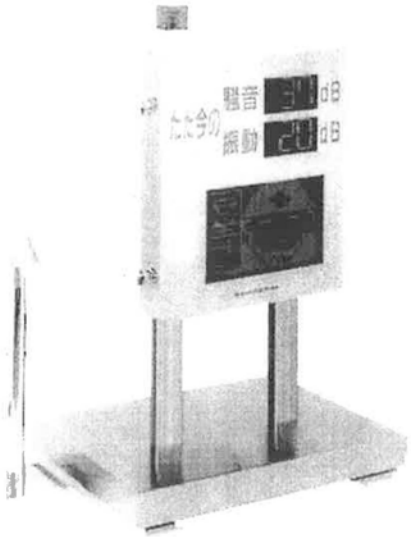
【施工上・使用上の留意点】
仮囲いを有する工事現場の場合、基本システムを一台設置するためには2枚分の仮囲いを網フェンスまたはアクリル板にする場合がある。

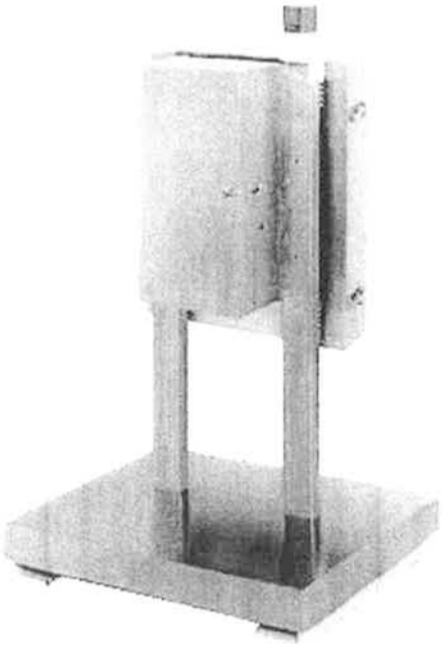
【参考資料】

新技術調査表 （３）

検査・試験データ等	
建設局事業への適用性	施設の新設・改修・解体工事等の施工時、公共工事であることを勘案すると、近隣対策として「円満工事」を設置し、騒音・振動に関するトラブルを事前に回避することは、非常に有益と考えられます。

新技術調査表 （４）





新技術調査表 （５） 《実績表》

	局 名	事務所名	工 事 件 名	施 工 期 間	CORINS 登録 No.
東京都における施工実績	建設局	第三建設事務所	妙正寺川上高田調節池工事（5）（飛島建設）	1996年7月～1998年7月	
	下水道局	南部建設事務所工事第二課	新駒沢幹線その3-2工事（清水建設）	1996年9月～1997年7月	
	【評価等がある場合、その内容】				

	発 注 者	工 事 件 名	施 工 期 間	CORINS 登録 No.
東京都以外の施工実績（国土交通省・地方自治体・民間等）	埼玉県荒川左岸南部下水道事務所	指扇中継ポンプ場建造（和光建設）	1999年3月～	
	横浜市下水道局	鳥山川遊水池（清水建設）	1999年4月～	
	建設省関東地方建設局京浜工事事務所	鶴見作業所（小松建設工業）	1999年5月～1999年7月	
	大田区	大田区文化活動支援施設（冨士工）	1999年8月～	
	千葉県企業庁工業用水部	浚渫土仮置場整備（君津工業用水道事務所）	1999年9月～1999年11月	
	東京ガス・エンジニアリング㈱	埼北幹線建設	1999年10月～	
	都市基盤整備公団	金町団地	1999年12月～	
	【評価等がある場合、その内容】			